## 測定ツールを使った断面表示



[プロファイル (Profiles)] 機能を使うと測 定ツールであなたが描いた任意の形のパス に沿ってラスタのセル値がどのように変化 するかが分かります。複数のラスタオブジェ クトのプロファイルも表示できます。また、 パスに沿ったラスタの統計的特性を見るこ とができます。

プロファイルが見たいライン、 ポリゴン、図形形状データを描き ます。[プロファイル(断面)ビュー



を開く]アイコンをクリックすると〈プロ ファイル表示〉ウィンドウが開きます。最初 のラスタレイヤ中のラスタオブジェクトが プロファイル表示にデフォルトで選択され ます。(このレイヤがマルチコンポーネント から成るレイヤであれば赤のコンポーネン トが選択されます。)



複数ラスタオブジェクトのプロファイルを表示したい場合は、 [開く (Open)] アイコンをクリックします。プロファイルで描く色 には最初の3個のラスタオブジェクトにそれぞれ赤、緑、

青が割当られます。割当てられた色を変更するには [ カラー (Color)] アイコンをクリックします。

プロファイル表示画面にある [ファイル (File)] メニューからプロファイルに 関する統計情報全般を参照できます。パスのプロファイルをテキストファイル やスナップショット (プロファイル表示領域のサイズ) で保存できます。[表 示 (Show)] メニューからはプロファイルの表示の仕方を設定できます。[塗り つぶし (Fill)] トグルボタンをオンにするとプロファイルの下の領域が線で使わ れた色で塗りつぶされます。[塗りつぶし]をオンにすると描画順序のせいで プロファイルの一部が隠れて見えなくなることがあります。[上げる (Raise)] と [下げる (Lower)] アイコンを使えばグラフの描画順序を変更することがで きます。

[解析 (Analysis)] メニューでは単一レイヤのプロファイルに加えて表示したい地理的統計情報を選ぶことができます。地理的統計情報には、[トレンドの残差 (Trend residuals)]、[自己相関 (Autocorrelation)]、[セミバリオグラム

Trend Residual:



[塗りつぶし]オプションをオンにした場合、 プロファイルが見えるように描画順を変更す る必要があるかもしれません。



13.86607 Autocorrelation:

1,00

(Semivariograms)]、[一階微分 (First

derivatives)]、[二階微分(Second

derivatives)] があります。





セミバリオグラムはプロファイルのラインに沿った セル値間の空間依存性をプロットしています。